

令和 6 年 6 月 14 日

令和 6 年度チャレンジ！つながるニッポン参加要項 関係企業・事業創出コース

一般社団法人日本テレワーク協会（JTA）
会長 栗原 博（公印省略）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今般開催します「令和 6 年度チャレンジ！つながるニッポン（以下本事業）」関し、下記のとおり、その参加要項をご案内いたします。正式な参加（以下本参加）にあたっては、まず「2.実施、提供内容」の①（ヒアリング）を実施させていただきますので、次頁参加申込書のご提出をお願いします。ヒアリングにて内容を調整し合意の上、本参加となります（本参加以降は参加費用が発生します）。それではご検討のほどお願い申し上げます。

敬具

記

1.対象	「令和 6 年度チャレンジ！つながるニッポン（関係企業・事業創出コース）」に参加を希望する企業・団体
2.実施、提供内容	①参加企業・団体が希望するマッチング先（規模、業種、地域、具体名など）と創業等連携内容の希望に係るヒアリングと内容の合意（合意をもって本参加決定）。 ②マッチング先の開拓、意向確認、マッチング面談の設営、双方の意向確認。 ③具体的連携内容の詰めに向けた現地調査、関係者面談の調整と JTA 職員の同行および連携のファシリテーション、対話のフォローアップ。 ④12 月 10 日開催予定の東京（大崎ブライトコアホール）における成果発表講演枠の提供（オプションで同ホールでの展示ブースの提供）。 ⑤JTA ホームページに講演資料と講演写真を掲載。 ⑥継続的取組に向けたフォローアップ。
3.参加期間	申込日 から 令和 7 年 3 月 31 日 まで
4.参加料	金 330,000 円（税込）（展示ブースを追加する場合 550,000 円）
5.支払条件	JTA 請求書による指定口座への現金一括払い（令和 7 年 3 月上旬の請求を予定）
6.その他	①ヒアリングで合意しない場合本参加とはなりません。費用は発生しません。 ②本参加後は 2.②から 2.⑥まですべてを実施、対応いただきます。成果発表に係る旅費は自己負担です。 ③本参加の予定がない企業・団体の申込みは受付けておりません（次年度参加に向けた予算確保のための情報収集を希望する自治体はお申込みいただけます）。 ※参加申込期限は令和 6 年 7 月 19 日金曜日正午となります。
弊協会連絡先	メールアドレス：JTA 窓口 guide@japan-telework.or.jp 〇を@に替えてください

以上

「令和6年度チャレンジ！つながるニッポン」
関係企業・事業創出コース
参加申込書

標記について参加要項の各条項を了知の上、参加を申込みます。
参加料税込 330,000 円/550,000 円（該当しない金額を削除してください）

令和 6 年 月 日

企業・団体名
部署・役職
氏名

(押印不要)

一般社団法人日本テレワーク協会
会長 栗原 博 殿

※本申込みにより 2.①のヒアリングを実施させていただきます。
ヒアリングで合意しない場合、本申込みは無効となります。
ヒアリングで合意し本参加となった場合には、本申込みが有効となり費用が発生します。
本参加の予定がない企業・団体の申込みは受付けておりません。
(次年度参加に向けた予算確保のための情報収集を希望する自治体は、本申込みに拠らず別途
幣協会連絡先メールアドレス等にご連絡をお願いします)

(補足) 実施、提供内容について

実施、提供内容については、ヒアリングを踏まえて決定いたしますが、以下の通り参加要項を補足します。

- ① 参加企業・団体が希望するマッチング先（規模、業種、地域、具体名など）と創業等連携内容の要望に係るヒアリング。
 - ・ マッチングを希望する企業の規模、業種、自治体の所在地域、具体的な企業団体名を伺います。
 - ・ 地域資源を活用して創業したい／して欲しい、地域課題について提案が欲しい／共に解決策を考えてほしい／企業版ふるさと納税を活用したい、新たに事業拠点を開設してもらいたい、地域のコンソーシアム等の組織活動に参画してもらいたい／したい、等々連携内容の要望を企業・団体から伺います。
 - ・ その上でヒアリング結果を文書化し合意を確認します。
 - ・ 合意できない場合この時点で参加申込みは無効となります。費用は発生しません。
 - ・ 合意が確認された場合、本参加となり費用が発生するとともに 2.⑥まで実施、対応いただけることが確認されたこととなります。
 - ・ 本事業への参加を通じて自治体からの今年度発注を希望する企業等の参加は受け付けていません。
- ② マッチング先の開拓、意向確認、マッチング面談の設営、双方の意向確認。
 - ・ ①の合意内容に基づき JTA がマッチング先を開拓します。その上で開拓相手とマッチング希望元の意向を確認の上、面談（オンラインを想定）を実施いただきます。またマッチング希望元と開拓先の要望すり合わせの上、実施内容の合意を図ります。
 - ・ JTA は原則実施内容の合意が成立するまで調整、開拓を継続します。仮に実施内容の合意成立とならなかった場合にはその対応を話し合いで決定します。
- ③ 具体的連携内容の詰めに向けた現地調査、関係者面談と JTA 職員の同行および連携のファシリテーション、対話のフォローアップ。
 - ・ 企業等による地域訪問を調整しながら、地域と連携し関係者の選定と面談、アジェンダ設定をサポートします。
 - ・ 企業等による地域訪問には JTA 職員も原則 1 回同行し、視察や面談に参加しながら連携に向けた議論のファシリテーションや、現地で交わされた目標などをフォローアップします。
- ④ 東京（大崎ブライトコアホール）における成果発表講演枠の提供（オプションで同ホールでの展示ブースの提供）。
 - ・ 12月10日火曜日 10時から 17時半の予定で「JTA presents 人とデジタルのコラボで多様な働き方ってありかも！」と題し、アニュアルカンファレンスを開催します。
 - ・ 大企業から中小企業、多様な業種・団体、経営層から社員、省庁・自治体職員、議員など 300人超の参加を予定しています。
 - ・ 午後後半にてチャレンジ！つながるニッポンの参加者による講演枠を提供します（1社1団体 10分程度）。
 - ・ 現地でのネットワーク形成、宣伝の場としてご活用いただけます。
 - ・ 参加者の情報を提供しますので、各種お知らせなどのアプローチが可能となります。
 - ・ 昨年度開催模様 https://japan-telework.or.jp/jta_annual_conference_2024/

- ⑤ JTA ホームページに講演資料と講演写真を掲載。
- ・ カンファレンス終了後も宣伝材料として使えます（次年度 6 月ごろまで掲載）。
- ⑥ 継続的取組に向けたフォローアップ。
- ・ 昨年度の取組についても年度内で終了することなく、継続して JTA と参加者の交流は続いています。
 - ・ このように一旦地域、企業等のやりたいことが明確に理解できた以降は、JTA に集まる情報や人、企業・団体について、参加者の関心につながりそうな場合、紹介する、打ち合わせを調整するなどの継続的フォローアップを実施します。

以上